

社会福祉法人 松樹会

創立10周年記念誌



10th
Anniversary

安心できる生活空間を



社会福祉法人

松樹会

基本理念

利用者様の人間性や尊厳を尊重し、
個々の願いに応じたサービスや環境を提供します。

基本方針

- 利用者様の立場に立ったサービスの提供に努めます。
- 利用者様の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るように援助します。
- 利用者様の心身状態に応じたサービスを提供できるように努力します。

社会福祉法人 松樹会
理事長 中村 猛



平成 14 年に誕生した私共の社会福祉法人 松樹会は、皆様方の温かい御支援・御鞭撻を賜わり、お蔭をもちまして、本年度 10 周年を迎えることとなりました。

平成 24 年 12 月には、姉妹法人である医療法人 みどり会 中村病院が JR 長尾駅前新築移転を実現し、医療のバックアップ体制の充実化を図りました。

これを契機とし、なお一層温かいおもいやりの心をもって、私達スタッフ一同は、より肌理の細かいケアサービスを通じて、人間性豊かな暮らしを提供してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

平成 25 年 5 月

平成14年	・(仮称)社会福祉法人松樹会設立発起人会(2月2日) ・社会福祉法人松樹会 法人認可(2月25日) ・社会福祉法人松樹会 法人設立(2月26日)	ソルトレークシティオリンピック [冬季](2月)
平成15年	・ケアハウスつくしんぼ長尾 開設(2月1日) ・デイサービスセンター長尾 開設(4月1日) ・有償運送事業 事業開始(7月2日)	地上デジタル[東京・大阪・名古屋] 放送スタート(12月)
平成16年	・ケアハウスつくしんぼ藤阪 開設(10月1日) ・グループホームたんぼぼ藤阪(西ユニット9名) 開設(10月1日) ・グループホームたんぼぼ藤阪(東ユニット9名) 開設(12月1日)	アテネオリンピック[夏季](8月)
平成17年	・居宅介護支援センターつくしんぼ 開設(6月1日)	愛知万博(3月～9月)
平成19年	・特別養護老人ホーム いこいの里 開設(4月1日) (短期入所生活介護 併設) ・デイサービスセンターいこいの里 開設(4月1日)	高齢人口21%超(超高齢社会の到来)
平成23年	・グループホームたんぼぼ田口(2ユニット18名) 開設(10月1日)	なでしこジャパンサッカー W杯世界一(7月)
平成24年	・厚生労働省 平成23年度「はたらく母子家庭応援企業表彰」受賞(3月12日)	ロンドンオリンピック[夏季](8月)

受賞歴

平成21年度	松樹会賞	ケアハウスつくしんぼ藤阪/グループホームたんぼぼ藤阪 【喫茶「藤」開催による地域交流と余暇の充実】
平成22年度	松樹会賞	特別養護老人ホームいこいの里 【介護リーダー組織編制の刷新】
平成23年度	松樹会賞	ケアハウスつくしんぼ長尾 【つくしんぼCafe開催によるサービス向上と地域交流の増進】
	理事長賞	グループホームたんぼぼ田口 【グループホームたんぼぼ田口の開設】
	厚生労働省雇用均等・児童家庭局 【はたらく母子家庭応援企業表彰】受賞	

■「はたらく母子家庭応援企業表彰」とは

母子家庭の経済的自立の促進のためには、とりわけ就業支援が重要であることから厚生労働省では、母子家庭のお母さんの就業支援に積極的に取り組んでいる企業等の表彰を行っています。
平成23年度については、13の企業等を表彰。

10周年を迎えて —

いつまでも長く人生を楽しめる
まとまりある社会福祉法人を。

社会福祉法人 松樹会 理事
特別養護老人ホーム いこいの里 施設長
デイサービスセンター いこいの里 管理者

中村 敏子



松樹会という名は、禅語の「松樹千年翠（しょうじゅせんねんのみどり）」からきています。いつまでも松の青葉が青々と茂っているように、利用者様も健康で長生きしていただき、人生を楽しんでいただきたい、そういう福祉法人施設作りを目指して10年過ごしてきました。

元々、昭和54年に中村病院が地域医療を立ち上げ、病院運営をしてきました。その後、病院にかかる方の高齢化が進み、「どこか施設はないか」と相談を受けたのが社会福祉法人立ち上げのきっかけでした。

施設名の「いこいの里」は、みなさんがくつろげる里山をイメージしてつけました。また、「つくしんぼ」「たんぼぼ」は、施設を囲む田園風景にヒントを得て、野に咲く雑草でもたくましく生きていこうという思いを込めました。

介護はいくらやっても尽きるということがありません。これからは、いろいろな発想を持つ若い人たちにも意見をもらって新しいことも取り入れていきたいと考えています。私の役目は、スタッフに松樹会の理念や基本的な考え方を理解し、身につけさせること。そして、各施設のリーダーを育成し、まとまりある社会福祉法人を形成していきたいと思います。



当たって砕けろで挑んだ立ち上げ。
今があるのは現場のスタッフのおかげです。

ケアハウス つくしんぼ長尾 施設長
デイサービスセンター 長尾 管理者

梶河 英司

私は、大学卒業後薬剤師として「みどり会」にお世話になり、その後事務職をしながら申請を行ってきた経験を買われ、松樹会の立ち上げから関わらせていただきました。立ち上げは未経験だったため、人に聞いたり自分で調べたりしながら年々知識を深め、施設を作りあげてきました。松樹会の施設は、社会福祉法人しかできない事業だからこそ生まれたものもありますが、何より高齢化により地域で施設のニーズがあったことと、地域で医療施設を営んできた中で得た経験を地域に還元したいという使命感で誕生してきたように思います。

私は立ち上げをしてきましたが、今の施設があるのは、その後を引き継いで日々運営してきたスタッフのおかげ。松樹会のスタッフは介護に対して何かしら熱い思いを持った人ばかり。彼らが日々の業務に専念できる現場作りもしていかなければと、一人一人の姿を思い浮かべて自分を戒めながら仕事に打ち込んでいます。

もうすぐ、「サテライトいこいの里（仮称）」も誕生します。これからも入居者さんの顔を思い描きながら、尊厳を守る施設を作り、継続していきたいと思います。

座談会

松樹会
10周年を振り返って



社会福祉法人 松樹会
理事 中村 敏子
司会



ケアハウスつくしんぼ長尾
施設長 梶河栄司



特別養護老人ホームいこいの里
事務長 西村 清

ケアハウスつくしんぼ藤阪
施設長 三枝 悟

ケアハウスつくしんぼ長尾
事務長代理 井上 朝夫



グループホームたんぽぽ藤阪
管理者 竹之内 慎一



管理者 中島 亜矢子



管理者 竹重直子

高齢化の波に対応し、10年間で8施設を立ち上げ

<敬称略>

中村： 本日は、社会福祉法人松樹会が10周年ということで座談会をさせていただきます。
まず、私から社会福祉法人の歩みについてお話したいと思います。平成14年に社会福祉法人を立ち上げ、平成15年にケアハウスつくしんぼ長尾を設立。以来、現在までにケアハウス2つ、グループホーム2つ、デイサービスセンター2つ、特別養護老人ホーム1つ、居宅介護支援センター1つを開設しました。ここまで施設が増えたのは、利用者さんの要望に応えたことと、枚方市からの情報に依じて立ち上げたこと。介護保険法と行政への対応で重ねてきた結果だと思っています。立ち上げ時の近隣住民との調整や、行政との交渉、申請、開設と、梶河さんに尽力してもらっていました。

梶河： いえ、決して私一人がしたのではなく、発起人でもある理事長先生と中村理事が社会福祉事業を強力に地域でやっ
 とう進められた結果です。社会福祉法人の設立に動きだしたのは平成12年からでした。以来、特別養護老人ホーム
 いこいの里を立ち上げる時は、近隣住民の全ての家を訪ね歩き、説明をして回りました。

中村：オープンすれば地元の人に喜んでもらえますからね。

梶河：今振り返ると、10年間は失敗しながらも一生懸命取り組み、施設を作るたびに一つずつ賢くなりながらここまで来た気がします。最初に作ったつくしんぼ長尾はスタッフ数人からのスタートでした。途中デイサービスセンターができた時でも10数人でしたね。

中村：それが今や常勤と非常勤を含めると200人以上ですから。

梶河： スタッフだけでなく事業も増え、利用者様にはケアハウスからグループホームや特養に入っただけの一つの体系ができました。



豊かな景色が包む、様々な施設の現状について

中村： 現在の施設についてはいかがですか。

井上： つくしんぼ長尾は10周年を迎えます。4名が設立当初からいらっしゃる方で、一番高齢の方は94歳です。

三枝：つくしんぼ藤阪は、最高年齢は103歳。私は立ち上げ当初から働いています。オープン当初はお元気な方ばかりでしたが、9年目に入った今は、杖歩行の方や車椅子を利用される方など、要介護者が増えました。

中村：つくしんぼ藤阪は近くに大阪府立山田池公園という広大な自然公園があり、散策するのにいいところ。つくしんぼ長尾は、周囲に田園風景が広がっていて、利用者さんが育って来られた環境によくにた、心和む場所ですね。

西村： いこいの里は、基本的に10名単位のユニットが7ブロックあります。入居者と職員の密接な関係作りが重要なので、各フロアと交流を図り、全員で安全安心な形に持って行きたいです。

竹之内： たんぽぽ藤阪は、入居者の交流や行事、会話など行う事で、認知症の方が落ち着いて過ごしてもらえるような支援を行ってきました。皆さん印象強い方ばかりで、介護に携わることができてよかったと思っています。

中島：たんぽぽ田口は平成23年にオープンし、1年半経ちました。家庭的な施設なので、家族の方には、第二の実家のように感じ、入居者さんが元気に生活している姿を見て安心していただいています。

竹重： 居宅介護支援センターつくしんぼは、在宅の方の支援をさせていただく部門です。入居されている方や在宅の要介護者など、その人にあったケアプランを立てて支援させていただいています。また、ショートステイやデイサービスの紹介も行っています。他の施設さんやヘルパーさん、外部の方とのかかわりが大変多い部署なので、外の情報を中へ提供していけたらと思っています。

- 中村： 私は、つくしんぼ長尾の初代施設長をしていたので、今でも入居者さんは手を振って歓迎してくださいませ。印象強く覚えているのは、ご夫婦で入られる場合。二名一室がないので二部屋取っていただき壁に通路を作って行き来するようにしてあるのですが、「それは嫌」とおっしゃる方が多く(笑)。私もその気持ちはわかります(笑)
- 井上： 今、全部の扉が埋まっています(笑)。入居者さんの声を聞くと、昔の風景が残っていることを喜ばれています。当施設には植栽があまりなかったのですが、あるご夫婦が旅行先から苗木を買っこれ、植えてくださいました。以来、植木のお世話していただいています。
- 中村： あのご夫婦には本当に感謝しています。ロビーの植木類だけでなく周りもきれいにしてくださって。中には私が小さい時に父が育てていた五葉の松があるのですが、今はとても大きくなっていて、枯らさず育てていただいていることに感激しています。
- 井上： それも自主的にですから。ある意味、利用者さんの手で昔の状況が保たれ、守られているようなもので、うれしいですね。
- 中村： 中島さん、施設を運営していてよかったなと思うことはありますか。
- 中島： 入居された時、環境の変化に慣れるまで辛い思いをされる方が多いのですが、「やっぱりここに来てよかった。ここがよかった」と言っていたことですね。
- 竹之内： 入居当初は大変でしたが、慣れてきたら職員と利用者さんが家族みたいな感じで一緒に歩いたり冗談を言い合ったりするようになり、よかったなと思いますね。
- 竹重： 支援先に訪問したら、家族さんが倒れていて病院に連絡したことがありました。その時、「よく来てくれた」と言っていたのは勿論ですが、何よりお助けできて本当にうれしかったです。
- 西村： 当施設には新聞を取っている方がいるのですが、取りに来られない時は持って行くようにしています。ご本人から直接お礼を頂戴した時には、私の思いが通じた気がして、「この仕事はいいな」と思いますね。
- 三枝： 部屋の中で煮炊きができるのですが、作られたお料理をいただくことがあります。我々は、仕事として携わっていますが、入居者さんからすれば家族の生活の一員として見てもらっているようでうれしく思います。

入居者と職員が楽しく過ごせる、温かい空間作りを

- 中村： 各施設ではどんな行事が行われていますか。
- 井上： お部屋から出てアクティブに動いていただくことを目的にいろいろな外出行事や施設内の行事積極的に行っています。一番喜ばれているのは、「つくしんぼカフェ」という喫茶店での音楽会。ボランティアさんによる歌や踊りを利用者さん、地元の一人暮らしの方や老人会の方々も来ていただいて一緒に、見ながらお茶を飲んでいると思います。
- 三枝： 私たちも、娯楽室や共有部分を利用して開催しています。好評なのが映画鑑賞会。日活や東映の映画を見ると、若いころを思い出したり振り返ったりされています。他に、カラオケ教室も月1回先生を招いてやっています。
- 中島： 私たちは職員が手づくりで行った去年の夏祭りは、家族さんもたくさん参加いただいて盛り上がりしました。
- 中村： そこで今年の松樹会の課題は人材育成。皆さんは、どんな人材を育成していきたいですか。
- 三枝： つくしんぼ藤阪は、開設当初からの方もいれば新しい方もいて経験は様々。今後は新しい職員の考えや思いを聞きながら経験のある職員と一緒につくしんぼ藤阪をいい意味で守りつつ変化させていきたいと思っています。
- 西村： 一人一人にスポットを当て、現場の意見をまとめ、各自の方針を総意として、これからの体制作りをしていきたいです。
- 竹之内： 私はいろいろな研修に行かせてもらいましたが、外から学ぶものは大きいと感じています。松樹会にはたんぼぼ田口もあり、近隣地域のグループホームもあります。いろいろな所を介護職員と見学し、学んでいきたいです。
- 井上： チームワークよく、オールマイティに動ける職員に育ってほしい。そのために、アイコンタクトで動けるようなコミュニケーション作りを積極的にやっていきたいです。また、他の施設の動きをしっかり見た上で、いいところを自分の施設に取り入れるよう、皆にはアンテナを張っていてほしいですね。
- 梶河： 松樹会の皆さんにはがんばっていただき、皆さんに喜んでいただける社会福祉法人にするため、少しでもお役に立てるよう、私もがんばっていきます。
- 中村： 来年4月に地域密着型特養「サテライトいこいの里(仮称)」をオープンします。今後は、利用者さんが少しでも健康で長生きしていただくことと、高齢になり重症化していく方々をケアすること、最終的には看取りまでできるようにしていきたいと思っています。皆さんこれからもよろしく願います。今日はありがとうございました。



特別養護老人ホーム いこいの里

利用できる方

- 介護度が要介護 1～5 の方
- 常時介護が必要な方
- 共同生活に支障のない方

〒573-1161 大阪府枚方市交北 2-10-1

TEL : 072-898-2197 FAX : 072-898-2076

E-mail : ikoinosato@syujukai.org



施設のご案内

居室数	70 室
-----	------

「終の棲家」である施設において、生活をともにする共同（協同）者として、より家庭的な雰囲気の中、一人一人と「一緒に」「ゆっくり」「最後まで」ゆとりをもって関わり、その方らしい生活が送れるようご本人、ご家族の意向に沿った援助を提供いたします。

その中で利用者が心身とも健康で明るく快適な生活が送れるように支援いたします。

トピックス



社会福祉法人松樹会が創立 10 周年を迎え、私が所属する特別養護老人ホームいこいの里も平成 25 年 4 月で、7 年目に突入しました。いこいの里は松樹会で初めての特別養護老人ホームであり、初年度は施設行事がほとんどできませんでしたが、現在ではいこいの里祭りやクリスマス会などの季節行事のほかに、買い物ツアーやおやつクラブ等個別に対応した行事も実施しています。

今後も、利用者様に喜ばれ充実した生活が送れるような施設を目指していきたいと考えております。

特別養護老人ホーム いこいの里 島田 宗義

地域密着型特別養護老人ホーム サテライト いこいの里

利用できる方

- 枚方在住の方
- 介護度が要介護1～5の方
- 常時介護が必要な方
- 共同生活に支障のない方

〒573-1195 大阪府枚方市中宮東之町

E-mail : ikoinosato-s@syujukai.org

完成予想図



施設のご案内

居室数

30室

特養いこいの里のサテライト施設として平成26年4月に開設する予定です。本体施設である、いこいの里との業務や職員交流をすすめて、いこいの里と同様に入居者様には家庭的な雰囲気を作りながら、安心した生活を提供できればと考えています。

また、地域密着型の特別養護老人ホームの特徴を生かし、近隣の住民との交流を通じて「生きがい作り」を目指していきます。災害時には、地域の関係機関と協力しながら施設の利用者だけでなく近隣の高齢者の安全を図れる体制作りにしてまいります。

トピックス



地域密着型特別養護老人ホームとして平成26年4月に開設予定です。閑静な住宅地の中にたたずみ、地域の皆様にも馴染みやすい施設作りをしながら、ご本人様やご家族のご意向に合わせた「安心」した生活を送るお手伝いを致します。

特別養護老人ホーム いこいの里 山本喜久江

ケアハウス つくしんぼ長尾

利用できる方

- 日常生活を営むことに不安のある方
- 満 60 歳以上の方
- 共同生活に支障のない方
- 身の回りのことが自分でできる方
- 自立～要支援等介護認定を受けている方も入居できます。

〒573-0161 大阪府枚方市長尾北町 2-1752-1

TEL : 072-868-2190 FAX : 072-868-2192

E-mail : tukusinbo-n@syoujukai.org



施設のご案内

居室数

37 室

ケアハウス長尾は、枚方市の東部で、国道 1 号線と第 2 京阪道路の間に位置し、近くを流れる舟橋川には、カワセミなどの野鳥も飛来し、まだまだ田園風景が残る時の流れをゆったりと感じていただける自立型の施設です。



トピックス

ケアハウス つくしんぼ長尾は、最も自立性の高い施設としてオープンし、十年が経ちました。施設周辺は今でも長閑な田園風景が広がり、移り変わる四季を感じていただくことができます。入居者の皆様も散歩・外出・外泊など、活発にご自由に生活されてます。我々職員も皆様のご期待に応えられるよう、安全面の確保及び行事等新たな企画に挑戦して参ります。

ケアハウス つくしんぼ長尾 施設長 梶河 英司

ケアハウス（介護付き） つくしんぼ藤阪

利用できる方

- 日常生活を営むことに不安のある方
- 満 60 歳以上の方
- 共同生活に支障のない方

〒573-0156 大阪府枚方市藤阪南町 1-10-1
TEL：072-868-2191 FAX：072-868-2193

E-mail：tukusinbo-f@syoujukai.org



施設のご案内

居室数	30 室
-----	------

ケアハウスつくしんぼ藤阪は、枚方市の東部に位置し、JR藤阪駅から徒歩で約 7 分。
施設の周辺には豊かな自然を生かした山田池公園があり、園内には菖蒲園、花木園をはじめ、
四季折々の花と緑を楽しめるスポットが点在しております。
また、施設のテラスにも花木を育てており、四季を感じ取りやすい施設となっております。



トピックス

平成16年10月に開設し、高齢であっても健やかに過ごせる施設として8年が経過しました。施設の周りは自然環境に恵まれていることから、桜、新緑、紅葉など季節を感じながらご入居様と介護職員が一緒に楽しみ、感動しながら一日一日を過ごしていきたいと思っております。

ケアハウス つくしんぼ藤阪 三枝 悟

グループホーム たんぽぽ藤阪

利用できる方

- 枚方市に 1 年以上お住まいの方
- 介護度が要支援 2 以上と判定された方で
認知症状のある方
- 共同生活に支障のない方
- 入院治療が必要でない方

〒573-0156 大阪府枚方市藤阪南町 1-10-1
TEL : 072-868-2197 FAX : 072-868-2193

E-mail : tanpopo-f@syujukai.org



施設のご案内

居室数	18 室
-----	------

たんぽぽ藤阪は、枚方市の東部に位置し、JR 藤阪駅から徒歩で 7 分。
施設の周辺には豊かな自然を生かした山田池公園があり、四季折々の花と緑を楽しめ散歩コースにもなっております。
施設のテラスには、畑や花木を育て、職員、利用者様と一緒に農園作業を行い、開花や収穫を感じています。

トピックス



開設して 9 年目を迎えます。少人数の施設でありますので、入居者様と職員の関係は顔なじみの家族に似たような関係であり、そこがグループホームの良さであります。何気ない日常風景に、食器洗い、洗濯物仕事など職員と入居者様が一緒におこない「有難うございます」と感謝の言葉を伝え、誰かの為に役立っていると利用者様に思ってもらえる事が認知症の進行防止に繋がっていると思います。入居者様に寄り添い、心から話し合える関係作りが大切です。

グループホーム たんぽぽ藤阪 竹之内 慎一

グループホーム たんぽぽ田口

利用できる方

- 枚方市に 1 年以上お住まいの方
- 介護度が要支援 2 以上と判定された方で
認知症状のある方
- 共同生活に支障のない方
- 入院治療が必要でない方

〒573-1161 大阪府枚方市交北 2-8-10
TEL : 072-898-2193 FAX : 072-898-2193

E-mail : tanpopo-t@syoujukai.org



施設のご案内

居室数	18 室
-----	------

平成 23 年 10 月に開設したばかりの施設です。

たんぽぽ田口は、枚方市の西部に位置し、施設の周辺には、山田神社、豊かな自然を生かした交北公園があります。

フロアー、各個室はバリアフリー構造で、車イスでも安心してお使いいただけます。



トピックス

平成23年10月1日に、いこいの里に隣接した自然豊かな交北の地に開設されました。

近くには山田神社や交北公園などがあり、散歩などで季節を楽しまれています。18名の入居者様と職員が大家族のように、楽しくにぎやかな生活をしています。

グループホーム たんぽぽ田口 中島 亜矢子

デイサービス いこいの里

〒573-1161 大阪府枚方市交北 2-10-1
(特別養護老人ホーム いこいの里内)
TEL : 072-898-2197 FAX : 072-898-2076
E-mail : day-i@syoujukai.org



利用できる方 ■ 介護度が要介護 1～5 又は要支援 1・2 の方

定 員

15 名



施設のご案内

利用者様の健康的な日常生活をご支援し、同年代の方々との交流をはじめ、運動や食事・入浴・マッサージなどのサービスをご提供する施設です。デイサービスいこいの里は、定員15名の小規模型事業所ですが、ゆったりとしたスペースを確保し、落ち着いて過ごしていただけます。

トピックス

少人数の落ち着いた雰囲気の中で一人一人の時間と想いを大切に1日1日お過ごし頂いています。習字やカード作りのボランティアさんに来て頂いたり、マンネリ化しない様常に新しいプログラムを取り入れています。利用者様同士、和気あいあいと笑顔が絶えないデイサービスを提供しています。

デイサービス いこいの里 山田 恵津子

デイサービス 長尾

〒573-0161 大阪府枚方市長尾北町 2-1752-1
(ケアハウス つくしんぼ長尾内)
TEL : 072-868-2190 FAX : 072-868-2192
E-mail : day-n@syoujukai.org



利用できる方 ■ 介護度が要介護 1～5 又は要支援 1・2 の方

定 員

15 名



施設のご案内

利用者様の健康的な日常生活を支援し、同年代の方々との交流をはじめ、運動や食事・入浴・マッサージなどのサービスを提供する施設です。デイサービス長尾は、定員15名の小規模施設であり、日当たりの良い明るい環境です。元気なスタッフによりアットホームできめ細かいサービスを提供します。

トピックス

当施設は、ご自宅に居るような家庭的でアットホームな雰囲気作りをモットーに取り組んで参りました。各種レクリエーションも個々の利用者様に合わせてご用意しております。今後も利用者様のニーズに応えられるよう、職員一同力を合わせて精進して参ります。

デイサービス 長尾 梶河 英司

ショートステイ いこいの里

〒573-1161 大阪府枚方市交北 2-10-1
TEL : 072-898-2197 FAX : 072-898-2076
E-mail : ikoinosato@syoujukai.org

定 員	10 名
-----	------

利用できる方 ■ 介護度が要介護 1～5 又は要支援 1・2 の方

事業内容

ショートステイ（短期入所生活介護）とは、特別養護老人ホームに短期間お泊りいただけるサービスです。ご家族の方が一時的に介護できなくなった時などにご利用ください。ご自宅から施設への送迎サービスも行います。



居宅介護支援センター つくしんぼ

〒573-1161 大阪府枚方市交北 2-10-1
（特別養護老人ホーム いこいの里内）
TEL : 072-898-2196 FAX : 072-898-2196
E-mail : tukusinbo-k@syoujukai.org

利用できる方 ■ 介護度が要介護 1～5 又は要支援 1・2 の方
（要支援の方は、地域包括支援センターからの委託になります。）



実施地域 枚方市・交野市・京田辺市・八幡市

事業内容

ケアプランセンター（居宅介護支援センター）とは介護サービスの利用に際し、所属する介護支援専門員が、相談支援や、事業所との連絡調整、要介護状態に合わせた介護計画（ケアプラン）の作成など、在宅での生活を支援します。

トピックス

居宅介護支援センターつくしんぼは、介護認定を受けている利用者が、在宅で安心して生活されるよう、支援させて頂いています。事業所は、枚方市のほぼ中央に位置し、相談には、誠実・迅速をモットーに、広範囲で対応させて頂いています。勤務について、早6年。困難な事も多々ありますが、利用者、家族様に信頼され、共に成長できるような、そんな事業所を目指していきたいと思っています。

居宅介護支援センター つくしんぼ 管理者 竹重直子

有償運送事業 福祉移送サービス

〒573-0161 大阪府枚方市長尾北町 2-1752-1
（ケアハウス つくしんぼ長尾内）
TEL : 072-868-2190 FAX : 072-868-2192
E-mail : tukusinbo-n@syoujukai.org



営業時間 月曜日から金曜日（土日祝および年末年始は定休日） 9：00～17：00

事業内容 お一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害の方や要介護の方の運送を行います。

入居者さまのことば



山本 二三子 様

縁あってケアハウスつくしんぼ長尾の開設を知り、建設中から何回も見に来ており、入居することにしました。長尾周辺はかなり住宅が増えたものの、10年前の景色がいまだに残っています。他の施設を知っている訳ではないですが、つくしんぼ長尾に入居して良かったと思っています。



小林 隆志 様・小林 澄子 様

今年3月でケアハウスつくしんぼ長尾に夫婦で住んで丸十年が経過しました。振り返れば、新聞広告を見て、完成前の現地に足を運び、不安もありましたが入居を決意しました。当初は食事にも不満もありましたが、現在は食事・施設共に不足はないと思います。また、外出のお土産に花を買ってきて施設に飾ってもらったことがきっかけとなり、季節の花を育て始めて9年を迎えます。これからも体調に合わせてやっていきたいと思っています。



鎌田 親子 様

平成15年2月に私が、3月に主人が入居しました。私自身、入居日まではつくしんぼ長尾を見たこともなく不安でしたが、新築だったし、今は入ってよかったなと思っています。以前は南側に桜並木が見えていましたが、住宅が建って見えなくなってしまったことが残念ですが、それ以外の周囲の風景もほとんど変わっていません。食事が入居時よりは良くなっていると思いますよ。これからもよろしくお願いします。

松樹会 行事紹介①

平成 15 年

つくしんぼ
長尾

竣工式典



平成 16 年

つくしんぼ藤阪
たんぼぼ藤阪

竣工式典



平成 18 年

いこいの里

地鎮祭



平成 19 年

いこいの里

竣工式典



平成 23 年

たんぼぼ
田口

地鎮祭



平成 23 年

たんぼぼ
田口

開所式



平成 23 年

中村新病院

地鎮祭



平成 24 年

中村新病院

竣工式典・祝賀会



松樹会 行事紹介②

平成21年

松樹会

忘年会



平成22年

松樹会

忘年会



平成23年

松樹会

忘年会



平成24年

松樹会

忘年会



平成18年

松樹会

社員旅行



平成22年

つくしんぼ藤阪
たんぼぼ藤阪

藤阪まつり



平成23年

松樹会

社員旅行



平成24年

松樹会

社員旅行



10周年記念としてロゴマークを新設しました。



〔コンセプト〕

アルファベットの S と松ぼっくりをモチーフに
支えあう人のイメージです。

社会福祉法人 松樹会 創立10周年記念誌

発行日：平成25年5月6日

編集集：創立10周年記念誌編集委員会

発行人：社会福祉法人 松樹会 理事長 中村 猛

編集委員長：中村 敏子

編集委員：梶河 英司・三枝 悟・西村 清・井上 朝夫・

竹之内 慎一・中島 亜矢子・竹重 直子

印刷・製本：枚方アート印刷

松樹会ホームページ

<http://www.syojukai.org>

